

病院事業公告第 15 号

次のとおり一般競争入札を実施するので、上天草市病院事業契約規程（平成 24 年病院事業管理規程第 2 号）において準用する上天草市契約規程（平成 16 年上天草市規則第 36 号）第 8 条の規定により公告する。

令和 7 年 8 月 13 日

上天草市病院事業管理者 船 曳 啓 典

1 競争入札に付する事項

(1) 物件及び数量

電動ベッド 10 台

(2) 購入物品の規格、品質等

別紙仕様書による。

(3) 納入期限

令和 7 年 12 月 28 日

(4) 納入場所

上天草市立上天草総合病院

(5) 入札金額

落札者の決定に当たっては、入札書に記載した金額の 100 分の 10 に相当する金額を加算した金額（1 円未満の端数があるときは、その端数を切り捨てた金額）をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税業者であるか免税業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の 110 分の 100 に相当する金額を入札書に記載すること。

(6) 最低制限価格の設定

本競争入札には、最低制限価格は設けないものとする。

2 入札に参加する者に必要な資格

この入札に参加する資格を有する者は、地方自治法施行令（昭和 22 年政令第 16 号）第 167 条の 4 第 1 項の規定に該当しない者で、次に掲げる要件を全て満たす者とする。

- (1) 上天草市病院事業競争入札参加資格及び審査等に関する規程（平成 23 年上天病告示第 1 号。以下「規程」という。）に基づく競争入札参

加資格を有し、登録業種が電気通信等または情報関連である者

(2) 納入する物品及び数量を確実に納入できる者

(3) 納入する物品に係る保守、点検、修理等を契約担当者の求めに応じて速やかに提供できる者

3 入札執行等に関する事項

(1) 契約条項を示す場所

〒866-0293 熊本県上天草市龍ヶ岳町高戸1419番地19

上天草市立上天草総合病院 総務課

電話番号 0969-62-1122

FAX番号 0969-62-1546

(2) 仕様書等の配布

仕様書等の入札関連書類については、上天草市立上天草総合病院ホームページ (<http://www.cityhosp-kamiamakusa.jp/index.html>) からダウンロードを行うこと。ただし、これにより難しい場合は、次の場所及び日時において配布する。

ア 配布場所

上天草市立上天草総合病院 総務課

イ 配布日時

令和7年8月13日から令和7年8月20日午前9時から午後5時まで
(土曜日、日曜日及び祝日を除く。)

(3) 入札説明会

入札説明会は、実施しないものとする。

(4) 入札及び開札の日時及び場所

ア 日時 令和7年8月21日(木) 午後2時

イ 場所 熊本県上天草市龍ヶ岳町高戸1419番地19

上天草市立上天草総合病院 2階 会議室

(5) 再度入札

開札後、落札者がいない場合は、再入札を行う。

(6) 入札に関する質問と回答

ア 入札について質問がある場合は、「質問書」を令和7年8月15日(金)

までに3の(1)までFAXで提出すること。

イ 回答は、随時質問者へ行うものとする。

ウ 本入札に直接関係のない質問及び日時を過ぎて提出された質問書については、回答はしないものとする。

4 入札方法等

(1) 入札方法

別に定める別紙様式1の「入札書」により作成し、3の(4)の日時及び場所に持参し、提出すること。ただし、代理人をして入札するとき、別に定める別紙様式2の「委任状」を添付すること。

(2) 開札の方法

開札は、入札に参加した者又はその代理人の立会いのもとに行うものとする。この場合において、入札に参加した者又はその代理人が立会わない場合は、入札執行事務に関係のない職員を立会わせてこれを行うものとする。

(3) 入札回数は2回までとする。開札後、落札者がいない場合は、再入札を行うものとする。

(4) 落札者の決定方法

有効な入札書を提出した者で、予定価格の制限の範囲内で最低の価格をもって申込みをした者を落札者とする。この場合において、落札となるべき同価の入札をした者が2人以上ある場合は、くじを実施し、落札者を決定する。また、落札者は任意様式により内訳書を速やかに提出すること。

(5) 無効の入札

ア 競争入札に参加する資格を有しない者のした入札

イ 委任状を提出しない代理人のした入札

ウ 記名押印を欠く入札

エ 金額を訂正した入札

オ 誤字脱字等により意思表示が明確でない入札

カ 同一事項の入札について他人の代理人を兼ね、又は2以上の代理をした者の入札

キ 2以上の意志表示をした入札

ク 明らかに連合によると認められる入札

ケ その他入札に関する条件に違反した入札

(6) 入札に参加する者が連合し、又は不穏な行動をなす等の場合において入札を公正に執行することができないと認められるときは、当該参加者を入札に参加させず、入札の執行を延期し、若しくはこれを取りやめることがある。

(7) 入札者は、その提出した入札書の引換え、変更又は取消しをすることができない。

5 契約の締結

(1) 契約書作成の要否

要

(2) 契約の締結期限

落札者決定の日から14日以内とする。

(3) 落札者からの契約締結の申出期限

落札者決定の日から7日以内とする。

6 入札保証金及び契約保証金

(1) 入札保証金

契約しようとする金額の100分の5以上の額とする。ただし、上天草市病院事業契約規程において準用する上天草市契約規則第11条に該当する場合は免除する。

(2) 契約保証金

契約金額の10分の1以上の額とする。ただし、上天草市病院事業契約規程において準用する上天草市契約規則第29条第1号若しくは第3号又は第7号に該当する場合は免除する。

7 その他

(1) 入札、契約手続等において使用する言語及び通貨は、日本語及び日本国通貨とする。

(2) 本一般競争入札の公告は、入札説明書を兼ねるものとする。

電動ベッド一式

仕様書

上天草市立上天草総合病院

仕様書

【1】電動リモートコントロールベッド	10台
【2】サイドレール	10組

【1】電動リモートコントロールベッド

1-1 製品規格番号

1-1-1 製品規格番号：KA-H5320F

1-2 概要

- 1-2-1 背・膝の角度、高さの調節が単独で操作できること。各動作は、手元スイッチ、ベッドナビ（別売り）操作によりそれぞれ独立した電動アクチュエータで作動すること。
- 1-2-2 使用者の感電を防ぐため、分割された各鋼板ボトムを等電位接地し、電源ケーブルは保護接地端子（アース端子）を含む3Pプラグとすること。
- 1-2-3 緊急時には、ピンを取外すことにより背ボトムを下げられること。
- 1-2-4 高さ調節機能は垂直昇降方式とすること。
- 1-2-5 停電などの緊急時やコンセントのない場所で、オプションの手回し発電機（別売り）と接続することで、背・膝の角度、高さの調節を行えること。
- 1-2-6 背上げと膝上げ・膝下げの連動動作時における体のずれ、腹部圧迫を軽減するために背ボトムと膝ボトムの角度を常に監視（測定）し、制御することであらかじめ設定したパターンにて動作を行うこと。
なお、体のずれが生じないように、背上げと同時に膝上げ・膝下げの動作を行うこと。
また、膝ボトムが背上げ後の端座位への移行の妨げとならないよう、背ボトム角度が75°に達した時に、膝ボトム角度は0°となるよう制御を行うこと。
- 1-2-7 背下げと膝上げ・膝下げの連動は、動作時における体のずれを軽減し、更に所定の位置へ体を戻すために、背ボトムと膝ボトムの角度を常に監視（測定）し、制御することであらかじめ設定したパターンにて動作を行うこと。なお、前項の背上げの連動と異なったパターンの動作を行い、体のずれが生じないように、背下げと同時に膝上げ・膝下げの動作を行うこと。
- 1-2-8 業務の効率化のため、1-2-6・1-2-7項の連動は、1ボタンで操作できること。
- 1-2-9 ベッド周辺にエアマットレスの電源コードが這いまわることを防ぐため、一部のエアマットレス（別売り）の場合は、エアマットレスの電源をベッドから供給できる構造をベッドに備えること。
- 1-2-10 ベッドリンクケーブル（別売り）を用いて特定のエアマットレス（別売り）と接続できること。
これにより、エアマットレスがベッドの背角度変化を自動で検知し、臀部の底着きを防ぐために、自動でエアマットレスの内圧調整をすること。
- 1-2-11 背ボトムに6ヶ所、膝ボトムに2ヶ所、足ボトムに4ヶ所、メインフレームに2ヶ所、抑制帯を取付けられること。

1-3 ボトム

- 1-3-1 ボトムは3分割の鋼板ボトムと1分割の樹脂ボトムで構成すること。
- 1-3-2 鋼板ボトムは主材を鋼板とし、成形絞りにより強度を確保すること。また、通気性確保のため、それぞれの鋼板ボトムに複数の通気孔を設けること。
- 1-3-3 背・膝・足の各ボトムは、清拭しやすい面形状とすること。また、背ボトムと膝ボトム、膝ボトムと足ボトムの連結部は、清拭性に考慮したすき間を設けること。
- 1-3-4 抑制帯を取付けるための孔（抑制帯受）を設けること。
- 1-3-5 背ボトムと膝ボトムの連結部にはギャッチ動作時における体のずれ・腹部圧迫の軽減を図るため、短冊状に構成された屈曲ボトムにより緩やかな曲線を構成し、かつ伸びる機構を有すること。
- 1-3-6 足ボトムは使用者に適したベッドポジションが確保できるよう、2段階の角度調節機能を有すること。
- 1-3-7 マットレスのずれ下がり・横ずれを抑制させるため、マットレス止めを備えること。
- 1-3-8 マットレス止めの取付位置を変え、延長マットレス（別売り）を使用することで、長身者対応できる構造を備えること。

1-4 メインフレーム

- 1-4-1 サイドフレーム上面はオプション品取付孔を14か所（片側7ヶ所）を備えること。
- 1-4-2 1-4-1のオプション品取付孔は、不安全なすき間が生じることを予防するため、不適切なサイドレール等とベッドの組み合わせを防止したり、不適切な付記や位置にサイドレール等が取付くことを防止する構造とすること。
- 1-4-3 ベッドが物品などに接触した場合、接触した物品およびベッドのボトムやメインフレームなどの傷つき防止のため、サイドフレームに樹脂製サイドバンパーを備えること。
- 1-4-4 サイドフレームの樹脂製サイドバンパーは、破損した場合など、単独で交換可能な構造とすること。
- 1-4-5 フットエンドフレームにサイドレール格納金具を備えること。
- 1-4-6 手元スイッチコネクタをメインフレームの両側面（左右各1ヵ所）、およびフットエンドフレーム（1ヵ所）に備え、使用環境に応じて手元スイッチ、ベッドナビ（別売り）1つを接続可能とすること。なお、手元スイッチおよびベッドナビ（別売り）の接続位置を変更する際、ケーブルがベッド内側の不適切な位置に通され、リンク機構に挟まれて断線・漏電することを予防するため、各手元スイッチコネクタはリンク機構よりベッドの外側に配置されていること。
- 1-4-7 ベッド右側で眠りSCAN（別売り）と手元スイッチを併用可能とするため、眠りSCAN接続ケーブル（別売り）を用いて、手元スイッチコネクタをベッド右側に1つ増設できる構造を備えること。
- 1-4-8 1-2-6の連動動作パターンによる体のずれ・腹部圧迫の軽減の効果を十分に発揮させるために、患者の適切な身体位置の目安として、ベッドのメインフレームに大転子位置表示を備えること。

1-5 ベースフレーム

- 1-5-1 角型鋼管で構成され、車椅子等の移乗のしやすさおよび看護時における足の安全確保のため、幅方向の寸法をキャスター取付幅寸法より小さくすること。
- 1-5-2 キャスター取付部には、デザイン性および強度確保のため、ダイカストによる受金具を設けること。
- 1-5-3 キャスターロック作動用連動バーは、ベッド下部の清掃時に、突起物が引っかかるなどの邪魔とならず、清掃がしやすいよう長手角パイプに内蔵すること。
- 1-5-4 バリアフリー法の勾配基準の上限である1/12勾配の傾斜路において、ベッドのベースフレームと路面とのすき間が最も狭くなる傾斜路の頂点でも、ベッドが路面に接触せず走行できる構造とすること。

1-6 キャスター

- 1-6-1 センtralロック単輪キャスターとし、車輪径125mmとすること。キャスター操作ステップにより4輪同時固定（首振り・回転固定）、4輪自在の切り替えが行えること。
- 1-6-2 ベッドに静電気が蓄積されるの防ぐため、4輪のうち1輪を帯電防止キャスターとすること。
- 1-6-3 車輪の材質はポリウレタン樹脂製で、耐磨耗性・耐老化性・耐油性に優れ、特にワックスによる劣化が少ないこと。

1-7 ヘッドボード・フットボード

- 1-7-1 ヘッドボード及びフットボードはバンパー付きとし、ベッド搬送の際の傷つき防止を図ること。また、搬送が楽に行えるパイプフレーム枠とし、握りやすい形状にすること。フレーム枠内は樹脂製パネルを配し、寝具等の落下防止とすること。
- 1-7-2 ヘッドボード及びフットボードは容易に着脱ができ、不用意な外れを防ぐためストッパーを設けること。ボード取り付け時にロックし忘れを防止し、確実にストッパーがかかるよう、自動ロック機構とすること。
- 1-7-3 牽引装置の取り付けが可能なパイプフレーム構造とすること。

1-8 電動アクチュエータおよび電装品

- 1-8-1 電装品は、他の機器からの及び他の機器へのノイズ等による影響、例えば、ベッド自体やベッド周辺の他の機器の故障・誤動作・測定障害などを軽減させるため、クラスⅠ機器（保護接地付）とすること。
- 1-8-2 手元スイッチコネクタの電圧は、患者及び医療従事者の感電に対しての安全性確保のため5Vとすること。
- 1-8-3 看護の効率化を図るため、ベッド上の重量のかかわらず各動作は一定の速度で上昇・下降ができること。
- 1-8-4 電装品は電源をオフにしても各設定情報を保持すること。
- 1-8-5 背、膝、高さ調節は、業務の効率化あるいは症状に応じ、ポジション確保が適切に行うよう、普通・速いの2段階の速度切り換え設定ができること。速いで設定した場合、高さ調節は、約410mmの調節量を

約22秒で動作でき、背上げの傾斜角度は、最大角度まで約24秒で動作でき、膝上げの傾斜角度は、最大角度まで約10秒で動作できること。

- 1-8-6 ベッド操作時の患者の圧迫を防ぐため、背・膝ボトムの角度が、通常の動作中に常に90°以上の角度を確保する制御を行うこと。
- 1-8-7 高さ上げ操作時にはメインフレームとベースフレームまたは床との間で、手や足、周囲の物品などの意図しない挟まれを防ぐため、ボトムの高さが330mmの位置で一旦停止すること。その際、ピッピッと警告音を鳴らすこと。その後、再度高さの下げ操作を行うと、警告音を繰り返し鳴らし、最低位置まで下降すること。この際、ベッド動作速度が速いモードになっていても低速モードの速さで動作すること。
- 1-8-8 コントローラには、故障・発煙等を防止するための過電流・過熱に対する安全対策機能を有すること。
- 1-8-9 電源プラグは、他の機器からおよび他の機器へのノイズ等による影響、例えば、ベッド自体やベッド周辺の他の機器の故障・誤動作・測定障害などを軽減させるため、3Pプラグを利用すること。
- 1-8-10 電源コードはキャスターによる踏みつけや不用意な引き抜きに対する強度を考慮し、外径9.2mmのケーブルを使用すること。
- 1-8-11 電源コードは、搬送するときに電源コードが床面に垂れ下がらないよう、垂れ下がりを防ぐフックを備え、任意の位置に引っ掛けることができること。
- 1-8-12 ベッドの動作開始時および停止時には、患者が缶ゾル衝撃や不快感を軽減するため、緩やかにベッドの動作速度を加速・減速させる制御を行うこと。

1-9 表面処理

- 1-9-1 主要部分の構造材外側の表面処理は、錆防止及び表面強度の確保のため、電着焼付塗装および粉体焼付塗装によるダブルコーティング塗装とし、色はホワイトアイボリーとすること。
- 1-9-2 主要部分の構造材（パイプなど）の内側の錆防止のため、構造材内側の表面処理に電着焼付塗装を施すこと。

【2】サイドレール

2-1 製品規格番号

- 2-1-1 KS-171G

2-2 概要

- 2-2-1 本製品はベッドのサイドフレームに取り付け、ベッド上からの寝具や身体の落下防止を目的としたものであること。

2-3 構成・機能

- 2-3-1 隙間に身体が挟まらないように鋼管を配し、枠組みすること。
- 2-3-2 上部両端部には樹脂製部品を配して鋼管屈曲部の曲率半径を減らし、ベッドサイドレール及びベッドのボードへの隙間へ身体が挟まりにくくすること。
- 2-3-3 差込部は樹脂製キャップを配し、取り付け・取り外しがしやすいようにすること。

2-4 表面処理

- 2-4-1 本体枠の表面処理は構造内側の錆防止及び表面強度確保のため、電着焼付塗装及び粉体焼付塗装によるダブルコーティング塗装とすること。平均的な塗膜厚みは40 μ m以上とし、色はホワイトアイボリーとすること。

【3】搬入、据付、撤去及び調整

- 3-1-1 設置費用及び既存の機器の撤去・運搬費・処分料を含むこと。
- 3-1-2 既存の機器及び撤去材料については、関連する各種法令等を遵守し適正な処理を行い、落札者負担で行うこと。
- 3-1-3 設置後、試運転調整及び取り扱い説明を十分に行うこと。

入札書

令和 年 月 日

上天草市病院事業管理者 船曳 哲典 様

(入札者)

住 所

商号又は名称

代 表 者 名

印

代 理 人

印

上天草市病院事業契約規程並びに入札説明書その他関係規定を承諾の上入札します。

金額	十	億	千	百	十	万	千	百	十	円

入札物件：

(内訳は下記のとおり)

メーカー	型式・その他	単位	数量	単価 (円)	金額 (円)
合 計					

(備考)

- 1 入札金額の有効数字直前に¥を付すこと。
- 2 入札金額は、見積もった契約希望額の 110 分の 100 に相当する金額を記載すること。
- 3 入札金額を訂正したものは無効とする。

別紙様式 2

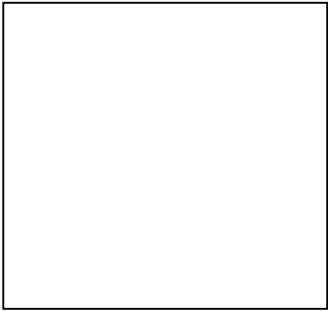
委 任 状

今般都合により _____ ㊞ を代理人と定め、次の入札に関する行為の
一切の権限を委任します。

1 業 務 名 _____

2 履行場所 _____

代理人使用印



令和 年 月 日

住 所 _____

商号又は名称 _____

代 表 者 名 _____ ㊞

上天草市病院事業管理者 船曳 哲典 様